

[様式第3号]



資料提供年月日	令和4年5月31日
問い合わせ先	岡山芸術交流 実行委員会事務局
	電話 086-221-0033
担当者	副主査 <small>こだま</small> 児玉
	副主査 <small>あんど</small> 安東

広 報 連 絡

- 1 件 名 「岡山芸術交流2022パブリックプログラム公募事業」の募集を開始します

※パブリックプログラムとは、「岡山芸術交流」が、地域に開かれ、根ざし、持続・発展することを目的として実施する様々な企画のことをいいます。

- 2 趣 旨 地域の方々により岡山芸術交流2022に親しんでもらい、一緒に盛り上げていただく企画を募集し、実施に係る経費を支援するものです。

【事業例】

- ・岡山芸術交流をテーマとしたトークイベント
- ・展覧会タイトルを深掘りするディスカッションイベント
- ・展覧会と会場周辺の街歩きを楽しむためのガイドマップの作成 など

- 3 対象事業 岡山芸術交流2022の開催期間中（令和4年9月30日～11月27日）に、岡山県内において実施されるもの。
※実施者は、個人・団体、居住地を問いません。

- 4 助 成 額 上限30万円（助成対象経費の10/10）

- 5 募集期間 令和4年6月1日（水）～令和4年8月15日（月）

- 6 備 考 内容の詳細については、別紙をご参照ください。

岡山芸術交流2022

パブリックプログラム公募事業 募集要項

「岡山芸術交流 2022」のパブリックプログラムでは、岡山芸術交流と一緒に盛り上げていただく企画を募集し、これまで参加者(鑑賞者)であった人が、盛り上げ事業の実施者として、主体的に取り組まれる事業の実施を支援します。

参加者とともに楽しめる実現可能性の高い企画のご提案をお待ちしています。

※パブリックプログラムとは、「岡山芸術交流」が、地域に開かれ、根ざし、持続・発展することを目的として、岡山内外の人・場所・文化資産の3つのポテンシャルを活かして実施される企画のことをいいます。

【募集の概要】

対象事業：岡山芸術交流 2022 の開催期間中(令和4年9月30日～11月27日)に、岡山県内において実施されるもの。

※実施者は、個人・団体を問いません。また、実施者の居住地は、県内・外を問いません。

助成額：助成対象経費(別表)の10/10 (上限30万円)

募集期間：令和4年6月1日(水)～8月15日(月)

書類の提出方法：郵送、電子メール、または窓口持参

※窓口持参は、午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝日は除く)

【提出・お問合せ先】

○岡山芸術交流実行委員会事務局

〒700-0823 岡山市北区丸の内二丁目1番1号 岡山市民会館会議棟3階

TEL) 086-221-0033

FAX) 086-221-0031

Email) app@okayamaartsummit.jp

【企画提案事業の内容】

1 事業の趣旨

岡山芸術交流への関心を高めるためのプログラムを募集し、展覧会に関する新たなパートナーの発掘や開催エリア全体での岡山芸術交流 2022 への機運の盛り上げを図ります。

【事業例】

- ・岡山芸術交流をテーマとしたトークイベント
- ・展覧会タイトルを深掘りするディスカッションイベント
- ・展覧会と会場周辺の街歩きを楽しむためのガイドマップの作成 など

2 対象となる事業(次の要件をいずれも満たすものとします。)

①岡山芸術交流開催期間中(9/30～11/27)に実施されるもの。

※7.申請から助成金交付までの流れ参照

②岡山芸術交流を盛り上げ、市民県民とともに楽しむことができるもの。

③誰もが参加・鑑賞できるもの(有料・無料を問いません)。

④県内で実施される事業であること(実施者の居住地は問いません)。

※会場内での実施を企画される場合は、事前に実行委員会事務局へご相談ください。

⑤コロナ禍での実施を想定し、感染防止への対策が行われるもの。

⑥以下に該当しない事業であること。

宗教活動や政治活動を目的とする事業

暴力団が関与する事業

公序良俗に反する事業

第三者の権利を侵害する事業

公共団体等による助成・補助金を受けている事業

3 助成率及び助成限度額

助成対象経費(別表)の 10/10 を、30万円を上限に予算の範囲内で助成します。

※選考により、申請された予算の全額が認められない(減額される)場合があります。

4 選考のポイント

- ・事業の主旨を十分に理解し、岡山芸術交流を盛り上げる内容となっているか
- ・市民・県民の岡山芸術交流への理解を深める内容となっているか
- ・地域の店舗、企業・団体等と連携を図るなど、地域の活性化にも寄与する取組であるか
- ・広報の計画は、効果が期待できるものとなっているか
- ・収支計画は提案内容に照らし適切で、提案した事業を円滑かつ確実に遂行できる運営体制であるか
- ・事故や災害発生時の緊急対応、新型コロナウイルス感染症対策などを適切に講じているか

5 必要書類

次に掲げる書類を、郵送、電子メール、または実行委員会事務局にご提出ください。

(申請書・予算書は指定の様式をご使用ください。指定のないものは様式自由ですが、A4 サイズで統一してください。)

① 事業申請書(様式第1号)

② 事業企画書(具体的な事業内容がわかるもの A4 用紙1枚程度)

③ 収支予算書(様式第2号)

④ 個人・団体の活動実績がわかる資料(チラシ・パンフレット・写真など)

※ 応募に必要な申請書・収支予算書の様式は、岡山芸術交流公式 Web サイト (<http://www.okayamaartsummit.jp/2022/>)

からダウンロードしていただくか、お問い合わせ先にご連絡ください。

※電子メールにて提出の場合は、Word ファイルまたは PDF ファイルにて、件名には「パブリックプログラム公募事業申請」と記入してください。申請書の受領後、実行委員会事務局から受領した旨をご連絡します。

※ 記載に際して、パソコン等による作成を推奨しておりますが、やむを得ず手書きで作成する場合は明瞭に記入してください。

※ 申請時に提出した書類は審査資料となります。提出後に変更が生じることのないよう、その内容について十分に検討のうえ作成してください。また、書類の不備・記載事項の遺漏等ある場合、申請を受け付けられない場合があります。

6 諸注意事項

- ① 申請事業が採択された場合、各団体等が作成するチラシ・パンフレット・プログラム・ポスター・看板等に、「岡山芸術交流 2022 パブリックプログラム公募事業」であることを明記し、岡山芸術交流の開催を広報してください。
- ② 公募事業の実施にあたり、実施者数及び来場者数の把握及び報告をお願いします。
- ③ 事業内容等、申請書に記載した事項に変更が生じた場合は、直ちに実行委員会に報告し、実行委員会の指示に従ってください。大幅な変更をする際には、変更(中止)承認申請書(様式第3号)により、事前の承認が必要です。変更により助成対象事業の要件を満たさなくなる場合は、助成金の交付が取り消される場合があります。
- ④ 助成金を団体及びその構成員の私的な利益・資産形成に充当しないものとしてください。

7 申請から助成金交付までの流れ

○**募集期間**【令和4年6月1(水)～8月15日(月)】

↓

○**書類選考** ……選考委員が提出書類に基づいて選考します。

↓

(内容について、お尋ねする場合があります。)

○**内定通知**【8月下旬】……採否についてお知らせします。

↓

※内定通知を受けた後、事業の中止の場合はもとより、事業内容に大きな変更があった場合は、

↓

助成内定額の減額または内定の取り消しになる場合があります。

○**事業実施**

↓

○**事業報告** ……事業終了後、1か月以内に、事業実施報告書(様式4)・収支報告書(様式5)・領収書コピー

↓

(印影が必要)ほか必要書類を提出してください。

※領収書の確認ができないと助成金を交付することができないので、ご注意ください。

○**助成金確定通知** ……提出書類を確認・審査の上、助成金確定通知書(様式6)をお送りします。

↓

※助成対象経費が減少した場合は、助成内定額から減額し、対象経費が増額した場合は助成内定額の

↓

ままとします。(収益(黒字)が生じた場合は、収入総額に占める助成金額の割合に応じて、相当額の助成内定額を減額します。なお、損失(赤字)が出た場合は、助成内定額からの増額はありませぬ。)

○**助成金交付** ……助成金交付請求書(様式7)を提出し、受取方法などをお知らせください。

※振込みの場合、手数料等は各団体等の負担とさせていただきます。

岡山芸術交流 2022 概要

タイトル：Do we dream under the same sky 僕らは同じ空のもと夢をみているのだろうか

会期：2022年9月30日(金)～11月27日(日) ※月曜日休館

会場：旧内山下小学校、岡山県天神山文化プラザ、岡山市立オリエント美術館、岡山城ほか(予定)

作家：12カ国・23組

主催：岡山芸術交流実行委員会(岡山市、公益財団法人石川文化振興財団、岡山県)

岡山芸術交流 2022 パブリックプログラム公募事業

助成対象・対象外経費表

こちらを必ず参照の上、収支予算書(様式2)をご記入ください。※ 実施決定以前の経費は計上できません。

細目	内 訳	
助成対象経費	会場費	会場使用料及び会場付帯設備使用料、駐車場使用料 等
	出演費・謝金	講師謝金、会場(駐車場)整理謝金、アルバイト謝金 等
	原材料費	ワークショップ等の企画に使用する原材料費 等
	消耗品費	企画に使用する消耗品費 等
	通信・運搬費	案内状送付料、作品運搬費(展示活動の場合) 等
	印刷費・宣伝費・記録費	○チラシ印刷費、ポスター印刷費、プログラム印刷費、各種デザイン料、入場券印刷費、アンケート用紙印刷費 等 ○広告宣伝費(新聞、雑誌等)、入場券等販売手数料、立看板費、当該活動の告知用ウェブページ作成料、web配信等に必要経費 等 ○録画・録音費、写真費 (※当該活動の成果として記録するものに限りませぬ。)
	コロナ対策費	新型コロナウイルス感染症対策のための物品(マスク、消毒液、体温計等)の購入費 等
その他	助成対象経費として適当と岡山芸術交流実行委員会が判断したもの	
助成対象外経費	<ul style="list-style-type: none"> ○申請者(団体)の通常の活動に要する経費 事務所維持費、団体のホームページ作成・運営費、材料等の消耗品費 等 ○申請者(団体)に対する支出 会場費、出演費、謝金、旅費 等 ○申請者(団体)の財産になり得る物の購入経費 事務機器・什器の購入経費、配信撮影用の機材購入経費 等 ○会議費・接待費の類 接待、レセプション・打ち上げの経費、会食にかかる経費、会議費(打ち合わせ)に関する経費 等 ○航空・列車運賃の特別料金 ファーストクラス・ビジネスクラス・グリーン車料金 等 ○その他の経費 記念品代、花束代、タクシー代、ガソリン代、マネジメント料、印紙代 等 ○その他、助成対象経費として適当でない岡山芸術交流実行委員会が判断したもの 等 	